

燕市決算 い ろ は カルタ

議会の注目ベスト6!

決算審査の中で、議会が注目するものを6つ選び、つばめっ子カルタになぞらえてみました

ま まちづくり
みんな仲良く
燕はひとつ

災害救助費
6,609万6千円
東日本大震災の被災者を受け入れ、避難所の開設と運営に係る費用の負担や、生活支度金の支給、被災地への台所用品の寄贈。
非常用備蓄品整備事業
429万9千円
(414万8千円増)
東日本大震災の被災地へ救援物資を提供したことから、毛布や非常用食料品、紙おむつ等の生活用品などを補充するとともに、本市が被災した場合を想定して備蓄品を購入。

さ 災害対策
備えあれば
憂いなし

つ つばめに
暮らして安心
セーフティネット

地場産業販路開拓事業
6,575万4千円
(729万4千円増)
「新潟県ふるさと雇用再生特別基金事業（補助率10分の10）」により開設した「えちご燕物産館両国店」と「同町田店」の運営を、燕三条地場産業振興センターに委託。また、見本市出展小間料の2分の1（1小間10万円限度で最高5小間まで）を助成。
小売商店主販路拡大支援事業 53万6千円
小売商店の販路拡大を支援するため、商店元気塾を開催（8店舗参加・6回開催）。

ど どんなどきも
上を向いて
がんばろう

つばめっ子かるた作成事業
750万円
未来を担う子どもたちに、燕市のことをよく知ってもらうため「つばめっ子かるた」（大判かるた100セット、通常版かるた5,000セット）を作成。

市街地雨水対策事業
8,428万3千円 (3,043万9千円増)
降雨による道路冠水が発生していた水道町地区において、平成23年度は677mの工事を実施し事業を完了。分水地区は、施設能力の不足箇所30mの工事を実施。

あ 雨風と
雪にも負けな
ふる里つばめ

除排雪対策事業
4億9,371万1千円
(1億8,280万3千円増)
一斉除雪（15回）のほか、機械の点検や除雪待機料、また、消雪施設の保守点検や漏水修繕など、冬期間における円滑な道路交通を確保。
社会資本総合整備計画策定事業
428万4千円
上越新幹線燕三条駅、北陸自動車道IC周辺地区の須頃郷地区排水対策事業や、公園整備事業を実施するため「社会資本総合整備計画」を策定。

子ども医療費助成事業 1億9,524万円 (4,589万3千円増)
出生した日から満12歳に達した日以後の、最初の3月31日までの子どもの通院及び入院に係る医療費の自己負担額から、一部負担金を除いた額を助成。
生活保護事業 4億9,108万5千円 (4,382万8千円増)
生活困窮者に最低限度の生活を保障する援助。

燕ジュニア検定事業
122万9千円
小学校児童対象に、地域の歴史や文化等を楽しく勉強してもらい、ふるさとへの誇りと愛着を持ってもらうための「燕ジュニア検定問題集」の作成。

夏まつり交流促進事業
93万7千円
燕市の一体感がより高まることを目的に、燕市内11のよさこい団体と協働で、燕市オリジナルの新しいよさこい踊りを創作。

YOU-GO支援事業
74万8千円
燕市の一体感の醸成を図るため、市内各地区の交流促進を図る活動を行う5団体を「燕はひとつ推進団体」として認定し、活動費用の一部を補助。

小中学校整備事業
・吉田小学校改築事業
4億3,243万3千円 (3億9,608万5千円増)
吉田小学校旧校舎の解体工事及び校舎改築（1期）工事（平成25年3月の完成予定）。
・分水小学校耐震補強事業
6,357万4千円 (6,277万6千円増)
分水小学校屋内運動場の耐震補強及び校舎の耐震補強（1期）工事。
・吉田中学校大規模改造事業
4億2,095万9千円 (3億9,890万9千円増)
吉田中学校校舎の耐震補強及び大規模改造（1期）工事。
子ども夢基金事業 170万7千円
子ども夢基金を活用し、小・中学生が全国スポーツ大会に出場する際の遠征費を補助（1人1回につき5万円を上限）。
実績：小学生23人、中学生37人

す すこやかな
子どもを育てる
教育立市